

母校への熱い思いを胸に

感動の1日



50周年記念行事の成会を感謝しております
植樹した桐の木が成長が楽しみです

月日会々長 田中博隆(6期)

会員の皆様、ますますご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。平成14年秋、11月16日同窓会月日会の50周年記念総会が、品川プリンスホテル エグゼクティブタワーにおいて開催されました。

昭和28年の第1回卒業生から平成14年の第50回卒業生までの13865名の月日会会員が同窓会を支え、1期から50期までが一堂に会した総会です。長い長い想いが実現した感動の一日、恩師の先生46名と現旧PTAのみなさまを囲んでの500名近い参加者で、文字通り素晴らしい記念すべき総会になりました。記念行事を滞りなく意義深く挙行できましたことに心より御礼申し上げます。

感動の一日が終わって半年、その余韻はいまだ冷めずにおります。皆様からお手紙、お電話そしてFAXをいただくたびに改めて喜びと嬉しさがこみ上げてきます。

50周年記念総会議事、アトラクションと懇親会、記念パネル展示、母校への校旗贈呈、会場募金による「桐の木」植樹、そ

総会議事報告

月日会会則第5条第3項、第6項の規定により以下の役員が選出された。
会長 田中博隆(6期) 留任
会計監査 大蔵正人(8期) 留任
会計監査 野口貴(29期) 新任



志賀先生より、故高山先生の色紙を月日会にいただきました。

50周年記念特集号

50周年記念総会にご出席いただきました先生、ありがとうございました。
(元校長先生) 船本治義・寺島甲祐・内藤隆・前田徹・古川稀久・吉田秀男
(元教職員) 飯田利行・石井みさ・伊藤明則・大岡一男・奥田恵瑞・奥田義雄・奥田亮一・小野寺長持・影山維昭・片桐則夫・慶徳孝・小泉賢一・志賀重三・篠田九良・清水孝雄・杉山孝・武林一成・寺久保勲・豊田岩男・長沼淑子・能村けい・橋本隆司・橋本比奈子・平川隆太郎・冬城昭夫・村山あき子・望月昭和・森博子・森本静子・山下良章・湯田省三・中森豊太
(現教職員) 山田辰明・金子勉・神田具孝・小林孝行・下河原一夫・新野京子・外尾寿哉・光江徳尚
(順不同・敬称略失礼します。)

月日会のみなさまへ

田園調布高校校長 山田辰明



ます。ともに母校一〇〇周年に向かつてよい記念となりました。月日会では、財団法人田園調布への協力、ほろにあ祭の参加、バザーの協賛などの連携そして後輩にバッジと卒業証書入れ筒の贈呈などを行いつつ、つねに母校の発展を願って活動しております。母校のために同窓生はより親睦を高め地域の中でよい環境を作っていくことが大切だと思います。例年通り名簿の整理と発行、会報の発行、総会を行いつつ、OB、OG会などの活動を奨めていきます。これらの活動は、入会金、年会費そして

貴重なご寄付によってまかなわれています。お一人でも多くの会員が年会費を納入してくださることが会の発展につながります。ご協力いただきたくよろしくお願いいたします。

50周年を期に初代岡沢校長先生の「開拓者精神」の原点に立って活動を進めて行きたいと思っています。幹事一同努力いたしておりますが、ボランティア活動だけにいろいろ不行届きのこと多いと思います。どうか寛容の精神でご支援ください。

青春の思いを胸に、一〇〇周年に向かつて活躍くださいますようお祈りいたしております。

貴重なご寄付によってまかなわれています。お一人でも多くの会員が年会費を納入してくださることが会の発展につながります。ご協力いただきたくよろしくお願いいたします。

同窓会創立50周年記念行事も大盛況の内に無事幕を閉じました。改めて、会長さんのもと月日会会員のみなさまの結束力の大きさに敬服した次第です。

特に月日会のみなさまの多くが、日本の戦後復興と期を同じく半世紀50年の中で成長・発展を遂げ今日を迎えられたことを考えると、この記念行事がいつそ意義のある会と思うのは私だけではないと思います。

奇しくもいままでの50年が20世紀の後半部を占め、この記念行事を境に田高も月日会も新たな世紀、21世紀に入るの

はり因縁めいたものを感じます。

丁度その節目にあたる時期にこの記念すべき日を迎えられる機会が、その感動を新しう校改めて母校への思いを新しう校旗の制作・寄贈と校樹である桐の苗木の植樹で、いづれも未来を生きた田高生徒への無言の熱きメッセージとして託していただきました。

田高を代表して深く感謝の意を表させていただきます。

ところで先日、私の出身中学である大田区内の学校を訪問しました。当時から田高に進学する生徒が多い中学の一つでしたが、今年度も7名の生徒が田高に入學しました。

実は、今の時代、公立高校の職員も得意様(中学校)への積極的な外回りは欠かせないのです。私も春先から各地の中学校を訪問し学校紹介に務めています。

大海を漕ぎ行く田高丸の行き先を、今後とも月日会の灯が絶えず照らし続けることを期待いたします。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

多摩



五十周年記念総会が無事に開催できました。ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。

新会員

五十一期生

二百三十六名
月日会会員は延一万四千一百一名となりました。
連絡可能会員は、約一万一千名です。

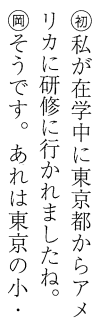
田園調布 37期 小西 正晃

岡田 哲朗先生（昭和25年～昭和42年）



丸一年たつて一段落してから、岡沢校長が大田高校と言つていた学校を田園調布高校と命名して全国区に通じる、天下に轟く名前の高校を多摩川の大地の上

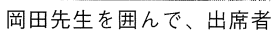
それが印象的だった。英語力がすごい社会科の先生だなあって。
 ④大学の時にCCDという所で英語を使うアルバイトをしていました。



本当にそれを実現してしまうようなヤツでした。これにはぶつたまげてね。高校野球70年の歴史でね無名の公立の高校を4回も甲子園に連れていったのは、



岡田先生



「いいですね。先生もいつまでもお元気で、ガッツを忘れないでいてください。」

④「今日はいいい話をありがとうございました。」

15期 千本 俊江

昨年の月日会総会には、現役
 保護者の皆様が21名出席くださ
 いました。バザーを始め財団法
 人田園調布を支える大きなパワ
 ーを感じています。

インドの管理協力とご支援をいた
だいております。



開催

月日会50周年記念総会式次第

- 司会 初音みね子 (14期生)
野口 貴 (29期生)
- 開会のことば ■ 三好 聡 (2期生)
■ 会長挨拶 ■ 田中 博隆 (6期生)
- 議 事 ■
- 長 小西 正晃 (37期生)
 - 活 幹 事 長 熊谷 和巳 (38期生)
 - 計 会 計 委 員 長 千川 勝重 (6期生)
 - 監 会 計 監 査 大蔵 正人 (8期生)
 - 査 員 (1面をご参照下さい。)
 - 役 員 校 旗 を 月 日 会 より 母 校 へ
- 記念品贈呈 ■
- 準備委員長挨拶 千本 俊江 (15期生)
 - 来賓祝辞 学 校 長 山田 辰明
 - 乾杯 第7代学 校 長 船本 治義
 - 乾杯 第12代学 校 長 吉田 秀男
 - エレクション演奏 奏 楽 団
 - 琴アンサンブル 奏 楽 団
 - お茶席コーナー 総 会 記 念 プ リ ク ラ ・ 写 真 コ ナ ー
 - 月日会50周年記念写真展示 本多美智子 (1期生)
- 校 歌 ■
- 閉会のことば ■



「月日会の誇り」



開会のことば
2期生 三好 聡

我が母校田園調布高校同窓会の「月日会」が、五十周年という節目に品川プリンスホテルで開催された事は大変な慶事であった。

ご指導を頂いた諸先生方や学校関係者が多数出席され、なつかしい友人達と久しぶりに歓談出来たこの喜びは何にも替え難えたい一日となった。同窓会の開催が原因で各期の同期会やクラス会の呼び水になったことは大変有意義なものとなった。高校を卒業し直ちに社会人になった方や大学へ進んで社会人になった方も田園卒業生という一点で共通点を持ち昔を忍ぶ時間を持った事は意義深い。又月日会が五十周年を祝った誇りをいつまでも忘れずに居たい。五十年

続いた際には歴代の会長さんや幹事の皆さんのご尽力がありこれに感謝すると共にこの地道な積み重ねが大きな成果を発揮したものだと思えます。この積み重ねを更に後に続く後輩達が続けていく事によって更なる発展を願って止まない。そして、次の月日会により多くの会員が参加出来ることを願うものである。



やっと出来上がった校旗

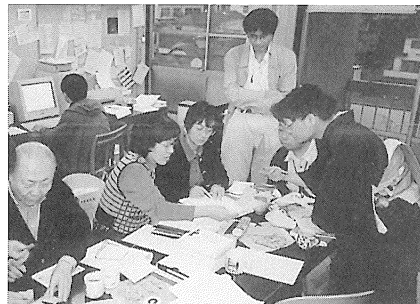
会計委員長

千川 勝重 (6期)

50周年記念総会において会計委員長として月日会の平成13年度決算並びに平成14年予算案を報告しました。又同記念総会の会計係として月日会の簡便な吾田さん付岡さんと共に当日会費を持参する方々の人数が予想通りであることを願いつつ、出席者を迎えました。一時に集中する方々を待たせまいようにするためにと会長より領収書を預かり、氏名を記入すれば直に領収書を手渡し出来るように処理し、つり銭不足にならないように早めにお持ちの会計で調達し開始の時を待ちました。受付が始まり時が経つにつれ予想を越えそうになりましたが間に合いました。



領収書控えの合計金額と数えた手元の金額が合い、ひと安心。3名の方々に感謝。



準備に忙しい、常任幹事の面々

情報委員長

浅田 裕一 (45期)

自分は、始まってから終わるまで、ほぼパソコンの前に座っていたため、総会がどうであったかほとんどわからないんですよ。というか、自分の中の総会はプリクラ&写真印刷につきる、ということかも？ま、なにはともあれ、大きなトラブルもなく無事終了することができたので、自分的には満足です。さて、残るはホームページの総会についての後始末。情報委員会としての記事にも書きました。

常任幹事

山口 征彦 (5期)

待ちに待った総会、とても疲れた、ジュース一杯しか口に出来なかった。今日迄仕事柄数多くのパーティに出席しましたが今回50周年記念総会のようにとこんど疲れ、そして満足感、充実感に浸った事も初めての経験でした。五〇〇人規模の盛大な記念すべき総会にしたことの田中会長の熱意を真に受けて一期から五期迄一人で行っても誰かに逢えるよをスローガンに02・11・16に向けた準備委員会の一人一人努力と協力が実を結び大盛会に終了する事が出来ました。今迄は同窓会なんて行ってもつまらないよ知っている人があまり居ないからでしたが今回はそれを全く変えました。旧友再会を機に旧交を暖める会も続々と生まれているとの事、嬉しい限りです。(山口征彦さんはプロのカメラマンで総会の間中、ビデオを撮ったり、会場の写真や集合写真を写してくださいました。一日ご苦労様でした。)



各期からの代表の準備委員の皆さん。委員会はいろいろな意見が出て、充実しました。



次に祝賀会に移り、準備委員長の挨拶に続いて現山田校長、第七代校長の船本先生より祝辞をいただきました。来賓の方たちによるくす玉割りのあと、第十二代校長の吉田先生のご発声により乾杯、懇親会に入りました。アトラクションは琴アンサンブル翼による演奏、エレクトーン演奏、お茶席コーナー、記念プリクラコーナーや月日会の写真展示コーナーも設けられ会場の雰囲気を感じ上げました。お料理の味も上々で会場内に交流の輪が広がっていました。校歌斉唱の時には会場の楽しい雰囲気はピークに。一期生の本多さんの閉会のことは総会は無事終わりお開きとなりましたが、なごりおしい人達はそれぞれ同期で二次会へと繰り出し、話しの続きに花が咲いたようです。本当に楽しい会になりました。皆さんの笑顔が印象的でした。

もお世話下さることを念じ
す。
(昭40) 昭5



月日



東京都立田園調布高等学校同窓会
月日会50周年記念総会



琴アンサンブル翼 (小谷恵子さん15期・
工藤乃里子さん17期・駒木ひろみさん)



東京都立田園調布高等学校同窓会
月日会50周年記念総会



東京都立田園調布高等学校同窓会
月日会50周年記念総会



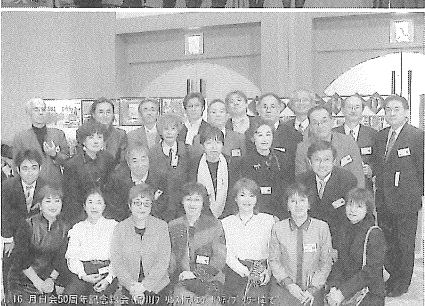
月日会50周年記念総会



東京都立田園調布高等学校同窓会
月日会50周年記念総会



東京都立田園調布高等学校同窓会
月日会50周年記念総会

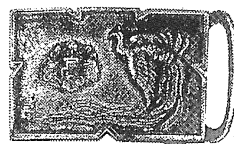


月日会50周年記念総会



月日会50周年記念総会

母校へ後輩へ限らないエールを
昨年開催した月日会五十周年
記念総会が、盛会に終了した事
を、心より嬉しく思います。今
年も更なる人生へのステップを
踏み出した卒業生へ、新調され
た桐の旗のもとに入学した新入
生たちへ、先輩として、限
りない声援を送ります。さ
て、一期生の皆さん、ご協
力ありがとうございます。ま
した。一方的な記念写真の送
付にもかかわらず、月日会
の主旨にご賛同ご送金頂き
ました二十八名の方々に、
心より感謝いたします。本
校のシンボル桐の木も植樹
されましたとの報告もあり
ました。どうぞ、お元気な
内に、一度は母校を訪れて
頂きたいと願っております。



1950年開校記念
ベルトのバックル

常任幹事 山田 浩一 (45期)
昨年十一月に行われた月日会
五十周年記念総会が大盛況のう
ちに無事に終了したことに、主
催者サイドにいた者として大変
うれしく思っています。このこ
とは偏に、千本総会委員長をは
じめ、本総会の一年以上前から
本委員会にご助力をいただいた
方々のおかげであると思います。
事前の会議においてはこの総会
の成功のために、時に議論が白

や先輩と再会する喜びは格別で
した。在学中しゃべったことの
ない人でも、同期だということ
でうち解けられるものなんです
ね。まず同期会をやるうとせつ
つかれました。楽しい同窓会で
した。

BGMの
エレクトーン演奏者
吉田了子さん



熱し、しかしながら和やかなム
ードで議事が進んでいたと記憶
しています。それから当日は五
百名近くの参加があり、出席さ
れた方々にお礼を申し上げたい
と思います。私も微力ながら、
本総会立ち上げに協力し、そし
て成功を収められて感無量とい
ったところであります。

PTA 渡辺 能子様
本当にすばらしく、暖かい集いで、
娘がうらやましく思いました。
15期 伊藤 敬子
総会の役員ご苦労様です。何より
嬉しかったのは飯田博士がお元気で、
お話しすることができたこと。望月
先生と橋本先生が覚えていて下さっ
て、先生方の人間性に触れたこと
でした。写真はつい分若くて美男美女
の50代ですね。感謝です。

どうぞお元気でよいお年をお迎え
下さいませ。(昭44・昭59 家庭科)
PTA 正木けい子様
記念総会はすばらしい会でした。
そして田高は、月日会の皆様に力強
く支えられていることを新たに感じ
た次第です。

五十周年記念総会に参加して
井手口 由 (50期)
総会では私達五十期は先輩方
へのインタビューを行いました。
企画の段階では果たしてこの質
問に答えてもらえるのだろうか、
等々不安はあったけれど当日
、インタビューを始めるのと先
輩方は生き生きと昔の思い出や
恩師の先生への思いを話されて
いました。そういうのを聞くと
「こまごま一生懸命計画してき
た甲斐があるな」と嬉しく感じ
ました。当日までの準備は色々
と大変だったけれど皆さんに
楽しんでいただけたよう総会にな
ったと思うので私達も安心しま
した。また、これからも何らか
の形で幹事としてかわつてい
きたいと思うのでよろしくお願
いします。



50期生の若い幹事は月日会の大いなる力

中森 豊太先生
月日会50周年総会に出席し、久し
ぶりに旧知と会い楽しい一時を過
すごすことが出来ました。設営から後始末
まで何かと御苦労も多かったと存じ
ます。ますますお元気で御活躍下さ
い。(昭40・昭52 数学)
寺久保 勲先生
総会後は残務が多くお疲れのこと
と存じます。月日会はお蔭様ですば
らしい会となりました。盛会で、皆
様方の田高にかける情熱を感じ感激
しました。(昭40・昭52 数学)
能村 けい先生
その後もお健やかにお過ごしのこと
と存じます。
秋の月日会は、盛会で何よりで
ございました。これも会長の貴方様始
め役員の方々のご尽力のたまもの
と心より感謝申し上げます。また、
ご丁寧な名簿をおくり頂きまして
有難うございました。すぐにお礼を
と思いましたが、おくれまして申しわ
けございません。
なお、月日会当日頂戴したどら焼
に校章の焼印が押され、なつかしく
なって写真をとりました。一枚同封
致しましたので、どうかご笑納下さ
い。



「五〇周年」をありがとう
副会長 鈴木 洋子 (11期)
月日会創立以来、最大のイベン
トが無事終わって半年余り。今で
も心温かな余韻の中にいます。
感動の十一月十六日。会場を埋
め尽くした同窓生、先生方、関係の
皆様方の笑顔に、長い準備の疲れも吹
っ飛んでしまった準備委員の顔、顔、顔。それぞれが
持っている力を出し合った結果が、大きな成功を見たので
す。運営側もご参加の皆様も本当にご苦労様、そして
ありがとうございます。私自身は、自分許された
時間の中で活動でしたが、なんとか準備委員の一員
として参加出来たことを大変幸せに思っています。
一堂に会した皆様の和が、感動と充実の輪となって
月日会の発展に繋がってゆくことを信じます。



閉会のことば
1期生 本多美智子



常任幹事 久保井昭友 (38期)
準備委員の皆さんお疲れ様で
した。久保井です。ほとんどお
役に立てずすみませんでした。
当日段取りでも放送所に所属し
た立場から言うと、何事でも一
〇〇%台本通り、進行通りなん
て、プロの興業でない限りはほ
不可能です。ましてりハなしで
すし。何より大
切なのは、本番
中に一般参加
の方達を「どうし
たんだらう」と
不安がらせない
こと。たとえミ
スがあろうと、
気付かれず全体
が流れていたの
で大成功です。
ところで私は幹
事の立場をぬき
にして、総会の
良さが初めてわ
かりました。卒
業して12年以上
も経つと、同期
も経つと、同期

月日会へのご寄付ありがとうございます！
(平成十四年度分)

元校長 寺島 甲祐 元教職員 内藤 隆 大森 義宏 武林 一 元PTA 吉田 康子 小更 三千代 田中 明 今井 孝子 齊藤 康子 植松 修也 寺本 主税 牧野 聖 西山 正 常盤 彦吉 黒川 慶子 森川 幸久 青木 安佐 朝日 令子 2期生 中村 紀子 森 章 登山 清子 高橋 正一 高緑 正 3期生 三井 淳 春山 泰男 千浦 幸子 4期生 八木 健之 宮崎 毅 玉置 昭光 5期生 大島 美智子 伊藤 セン 北之口 昌子 木戸 一彦 渡辺 幸子 並木 敬子 6期生 大谷 英夫 松浦 育子 鶴飼 成子 伊藤 淳子	稲垣 嘉昭 田中 博隆 志波 敬彬 岡島 邦男 山田 博久 横山 弘 中村 和夫 石井 賢二 南雲 昇 渡辺 俊幸 駒場 澄枝 加藤 峰夫 7期生 江川 佳之 武田 文江 松本 雅子 落合 友一 田中 洋一 江藤 弘尚 斉藤 紀子 8期生 大蔵 正人 後藤 喜佐子 岩野 光邦 明沼 令子 堀内 幸子 中村 幸夫 9期生 簡 敏子 大島 桂子 佐藤 英樹 鐘ヶ江 美子 10期生 小谷 明子 伊藤 富美枝 落合 栄治 中田 泰雄 石井 七保美 山崎 節子 塩出 敏彦 渡辺 英雄 加藤 雅彦 11期生 豊山 ます子 佐藤 東樹 麻尾 俊忠 川人 晃 吾田 千重	鈴木 洋子 西沢 克彦 今井 信一 横山 宏章 12期生 上遠野 富久子 長澤 伸 辻川 浩 福田 久賀子 山中 正和 13期生 阿部 美子 田口 文子 平本 文夫 都川 正之 14期生 伊東 俊行 青野 良秋 鈴木 敬春 戸田 敬春 長谷川 正春 松原 正春 池畑 真理 植松 正通 和田 克枝 堀 明 高城 裕之 柏崎 光浩 15期生 千本 俊江 宮下 広治 伊藤 真由美 吉田 恵子 梁島 庸子 若林 枝子 齊藤 潔 亀 一夫 新井 国貴 17期生 田中 康夫 18期生 藤田 玲子 北村 真知子 20期生 尾上 篤子 萩原 純 村上 雅美 21期生 島田 義信	根本 恭一 柴田 遵子 浜村 容子 堀籠 幸子 23期生 宮地 一雄 菊池 恵子 大下 美臣 宮下 長利 田辺 郁子 清水 まゆみ 24期生 西川 利江子 原 瑞絵 加藤 日佐子 25期生 磯邊 富雄 26期生 小龍 祥子 小湊 美里 三輪 鉄郎 小林 佳子 27期生 小林 正夫 28期生 遠藤 憲司 鈴木 真琴 渡辺 聡哉 29期生 野口 容子 30期生 駒 真奈美 31期生 内山 薫 32期生 市原 朋宏 33期生 永田 真弓 37期生 小西 正晃 38期生 小島 玲 加藤 由枝 熊谷 和巳 40期生 布川 純一
--	---	--	--

月日会50周年へのご寄付ありがとうございます！

元校長 寺島 甲祐 元教職員 内藤 隆 大森 義宏 武林 一 元PTA 吉田 康子 小更 三千代 田中 明 今井 孝子 齊藤 康子 植松 修也 寺本 主税 牧野 聖 西山 正 常盤 彦吉 黒川 慶子 森川 幸久 青木 安佐 朝日 令子 2期生 中村 紀子 森 章 登山 清子 高橋 正一 高緑 正 3期生 三井 淳 春山 泰男 千浦 幸子 4期生 八木 健之 宮崎 毅 玉置 昭光 5期生 大島 美智子 伊藤 セン 北之口 昌子 木戸 一彦 渡辺 幸子 並木 敬子 6期生 大谷 英夫 松浦 育子 鶴飼 成子 伊藤 淳子	本多 ち子 石川 豊 植村 修也 中島 國男 牧野 憲聖 黒川 節子 森川 慶子 青木 幸久 2期生 佐々木 百合子 中村 紀子 森 章 登山 清子 牛山 一摩 高緑 正 3期生 松田 淑子 片桐 則夫 慶徳 孝 志賀 重之 篠田 九良 杉山 孝 武林 一 寺久保 勲 豊田 岩男 戸谷 圭一 中森 豊太 能村 豊 橋本 隆司 平川 隆太郎 広瀬 ミネ子 本間 研一 村山 あき子 桃井 芳徳 森本 静子 村上 省三 元PTA 吉田 康子 門山 充子 今井 孝子 田中 克美 永久保 初栄 齊藤 康子 山道 寿子 関 幸子 岩本 龍二 1期生 染野 美代子 熊田 辰雄 中川 雅子	志村 年弘 大津 俊子 並木 敬子 6期生 稲垣 嘉昭 松浦 育子 金子 隆 相田 純孝 早川 茂樹 豊山 ます子 川人 晃 中澤 美智子 田中 博隆 石井 賢二 千川 勝重 千川 謙伸 藤崎 之康 川嶋 透 福田 久賀子 山中 正和 13期生 阿部 美子 田口 文子 平本 文夫 関谷 浩 西村 則子 小湊 美里 三輪 鉄郎 眼龍 祥子 岡島 邦夫 大谷 英夫 岩田 敬昭 志波 敬彬 中村 幸夫 成田 正一郎 7期生 門司 宏之 磯野 好宏 瀧口 保男 金子 喜一郎 吉田 裕子 菊池 利治 田中 洋一 横山 一郎 菅野 威 江島 弘尚 8期生 大蔵 正人 藤田 肇 岩野 光邦 塩入 幸子 村岡 幸子 小林 里子 星谷 洋子 後藤 喜佐子 9期生 加藤 浄子 板倉 勝昭 田中 協一 簡 敏子 倉持 恭子 佐藤 英樹 鐘ヶ江 美子 10期生 藤井 眞行 中田 泰雄 落合 栄治 塩出 敏彦 石井 七保美 山崎 節子 渡辺 英雄	尾坂 剛介 11期生 今井 信一 鈴木 洋子 麻尾 俊忠 寺山 佑枝 佐藤 東樹 相田 純孝 早川 茂樹 豊山 ます子 川人 晃 中澤 美智子 田中 博隆 石井 賢二 千川 勝重 千川 謙伸 藤崎 之康 川嶋 透 福田 久賀子 山中 正和 13期生 阿部 美子 田口 文子 平本 文夫 関谷 浩 西村 則子 小湊 美里 三輪 鉄郎 眼龍 祥子 岡島 邦夫 大谷 英夫 岩田 敬昭 志波 敬彬 中村 幸夫 成田 正一郎 7期生 門司 宏之 磯野 好宏 瀧口 保男 金子 喜一郎 吉田 裕子 菊池 利治 田中 洋一 横山 一郎 菅野 威 江島 弘尚 8期生 大蔵 正人 藤田 肇 岩野 光邦 塩入 幸子 村岡 幸子 小林 里子 星谷 洋子 後藤 喜佐子 9期生 加藤 浄子 板倉 勝昭 田中 協一 簡 敏子 倉持 恭子 佐藤 英樹 鐘ヶ江 美子 10期生 藤井 眞行 中田 泰雄 落合 栄治 塩出 敏彦 石井 七保美 山崎 節子 渡辺 英雄	久保田 庸介 足達 和則 根本 恭一 堀籠 幸子 23期生 清水 まゆみ 高橋 直子 宮地 一雄 菊池 恵子 大下 美臣 宮下 長利 田辺 郁子 24期生 増永 敦子 川又 佳子 田中 秀幸 原 利江子 26期生 小龍 祥子 三輪 鉄郎 眼龍 祥子 岡島 邦夫 大谷 英夫 岩田 敬昭 志波 敬彬 中村 幸夫 成田 正一郎 7期生 門司 宏之 磯野 好宏 瀧口 保男 金子 喜一郎 吉田 裕子 菊池 利治 田中 洋一 横山 一郎 菅野 威 江島 弘尚 8期生 大蔵 正人 藤田 肇 岩野 光邦 塩入 幸子 村岡 幸子 小林 里子 星谷 洋子 後藤 喜佐子 9期生 加藤 浄子 板倉 勝昭 田中 協一 簡 敏子 倉持 恭子 佐藤 英樹 鐘ヶ江 美子 10期生 藤井 眞行 中田 泰雄 落合 栄治 塩出 敏彦 石井 七保美 山崎 節子 渡辺 英雄
--	---	--	--	---

二〇〇二年名簿へのご協賛金ありがとうございます！

元校長 寺島 甲祐 元教職員 内藤 隆 大森 義宏 武林 一 元PTA 吉田 康子 小更 三千代 田中 明 今井 孝子 齊藤 康子 植松 修也 寺本 主税 牧野 聖 西山 正 常盤 彦吉 黒川 慶子 森川 幸久 青木 安佐 朝日 令子 2期生 中村 紀子 森 章 登山 清子 高橋 正一 高緑 正 3期生 三井 淳 春山 泰男 千浦 幸子 4期生 八木 健之 宮崎 毅 玉置 昭光 5期生 大島 美智子 伊藤 セン 北之口 昌子 木戸 一彦 渡辺 幸子 並木 敬子 6期生 大谷 英夫 松浦 育子 鶴飼 成子 伊藤 淳子	小山 伸一 岡島 邦夫 金子 隆 南雲 昇 大場 輝子 竹原 智明 城谷 美保子 7期生 田中 洋一 菊池 恵子 田中 隆久 瀧口 保男 門司 宏之 野口 圭子 武田 文江 藤本 貴子 鈴木 美智子 横山 一郎 大木 政一 高田 誠 三善 信行 8期生 岩野 光邦 村岡 幸子 久保田 万梨子 9期生 下村 祥介 和栗 孝 佐々木 広子 小幡 完治 簡 敏子 津川 寿子 溝口 千尋 篠原 千尋 落合 栄治 岡田 嘉一 天野 郁生 11期生 楠 正昭 今井 信一 麻尾 俊忠 本間 充子 豊山 ます子 花井 昭子 横田 昭夫 鈴木 洋子 伊藤 尚志	西沢 克彦 早川 茂樹 横山 宏章 吾田 千重 平野 修 松井 岩夫 道津 一郎 若松 伸二 12期生 吉澤 順子 針谷 恵二 山中 正和 高橋 正 中島 光生 上遠野 富久子 13期生 山本 史郎 藤本 貴子 鈴木 美智子 横山 一郎 大木 政一 高田 誠 三善 信行 8期生 岩野 光邦 村岡 幸子 久保田 万梨子 9期生 下村 祥介 和栗 孝 佐々木 広子 小幡 完治 簡 敏子 津川 寿子 溝口 千尋 篠原 千尋 落合 栄治 岡田 嘉一 天野 郁生 11期生 楠 正昭 今井 信一 麻尾 俊忠 本間 充子 豊山 ます子 花井 昭子 横田 昭夫 鈴木 洋子 伊藤 尚志	横溝 正幸 17期生 葛和 清司 三ッ木 秀夫 西沢 彰洋 松岡 彰洋 塩井 彰洋 18期生 野瀬 敬志 石井 伸二 白田 伸二 斎藤 典子 滝沢 悦子 19期生 望月 昭彦 20期生 岩谷 幸子 本田 真由美 源田 真由美 21期生 太田 雅彦 澤田 明 鈴木 次雄 22期生 一ノ瀬 和江 浜村 容子 堀籠 幸子 山田 明彦 23期生 清水 まゆみ 宮地 一雄 大野 重明 24期生 田中 秀幸 堀口 清孝 山本 順子 小島 玲 25期生 蜂谷 秀行 26期生 柳沢 一彰 47期生 源田 和樹 48期生 斎藤 香代子	横溝 正幸 17期生 葛和 清司 三ッ木 秀夫 西沢 彰洋 松岡 彰洋 塩井 彰洋 18期生 野瀬 敬志 石井 伸二 白田 伸二 斎藤 典子 滝沢 悦子 19期生 望月 昭彦 20期生 岩谷 幸子 本田 真由美 源田 真由美 21期生 太田 雅彦 澤田 明 鈴木 次雄 22期生 一ノ瀬 和江 浜村 容子 堀籠 幸子 山田 明彦 23期生 清水 まゆみ 宮地 一雄 大野 重明 24期生 田中 秀幸 堀口 清孝 山本 順子 小島 玲 25期生 蜂谷 秀行 26期生 柳沢 一彰 47期生 源田 和樹 48期生 斎藤 香代子	横溝 正幸 17期生 葛和 清司 三ッ木 秀夫 西沢 彰洋 松岡 彰洋 塩井 彰洋 18期生 野瀬 敬志 石井 伸二 白田 伸二 斎藤 典子 滝沢 悦子 19期生 望月 昭彦 20期生 岩谷 幸子 本田 真由美 源田 真由美 21期生 太田 雅彦 澤田 明 鈴木 次雄 22期生 一ノ瀬 和江 浜村 容子 堀籠 幸子 山田 明彦 23期生 清水 まゆみ 宮地 一雄 大野 重明 24期生 田中 秀幸 堀口 清孝 山本 順子 小島 玲 25期生 蜂谷 秀行 26期生 柳沢 一彰 47期生 源田 和樹 48期生 斎藤 香代子
--	--	---	---	---	---

年会費ご納入ありがとうございます。今年度もよろしく願っています。

会員の皆様お元気にお過ごしのことと存じます。月日会活動にご理解をいただき心から感謝申し上げます。今年度もよろしく願っています。月日会活動にご理解をいただき心から感謝申し上げます。今年度もよろしく願っています。月日会活動にご理解をいただき心から感謝申し上げます。今年度もよろしく願っています。

月日会々々 田中 博隆

最新名簿発売中

申し込みはFAXにて。03-3748-6780、数に限りがありますので、お早目にどうぞ。送料共五千元。

幹事会便り



幹事長 熊谷 和巳 (38期)

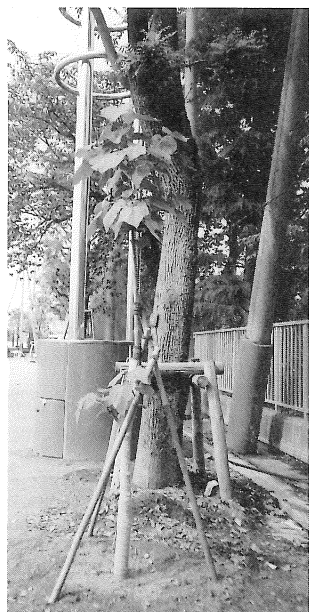
平成14年度の活動は次の通りです。なお、この他に50周年準備委員会として総会名簿発行等を行っています。

- 平成14年
- 4月 入学式出席
- 校章バッジ贈呈
- 幹事会
- 5月 「会報23号編集」
- 6月 会報23号発行
- 7月 常任幹事会
- 8月 常任幹事会
- 9月 常任幹事会
- 10月 常任幹事会
- 11月 常任幹事会
- 月日会50周年総会開催

桐の木植樹

14期 初音みね子

『校章が桐なのに、母校には桐の木が無い。五十周年に植樹をしたい。』から始まりました。月日会五十周年記念総会の会場での「桐の木募金」にご協力ありがとうございました。会場でも撮りました毎年の集合写真で募金に協力して頂きました。皆さんありがとうございます。合計三十五万円になりました。三月五日に校長先生立ち会いのもと、福島県会津産の苗木二本が植樹されました。植えられた場所は、時計塔の近くと、新幹線側の植樹帯です。現在高さ2.7m・目通り9cmです。母校を訪れた際には、記念植樹された桐の木の成長を見守って下さい。現在、記念のステンドレスの看板2本製作中です。今後誌上でご紹介して行きたいと思っています。



の課題は残りしましたが、次の半世紀への現世代から次世代への橋渡しになったと信じつつ幹事会報告を終わらせていただきます。

平成15年

- 2月 常任幹事会
- 3月 卒業式参加
- 卒業証書入紙簡贈呈
- 4月 入学式出席
- 校章バッジ贈呈
- 5月 常任幹事会
- 6月 幹事会

14年度の主な行事と言え、50周年記念総会になりますが、皆さんの協力があって、1期から50期までの卒業生が顔をそろえて一堂に会する事ができ、感謝しています。

諸先輩方を始め、50期の卒業生はたけの幹事の人にも朝から夕方まで、総会の要員として駆け回っていました。現役時代の恩師に面する事ができ、個人的にも嬉しかったこともあり、誠にありがとうございました。

案内板の配置の仕方、恥ずかしながら幹事長本人が議事の席であがってしどろもどろになつてしまった事など幾つかの今後

平成15年度月日会役員

会長	田中 博隆	6期
副会長	鈴木 洋子	11期
(名簿編集担当兼務)		
副会長	小西 正晃	37期
(会計担当兼務)		
幹事長	熊谷 和巳	38期
副幹事長	初音みね子	14期
(書記担当兼務)		
副幹事長	山田 浩一	45期
(情報担当兼務)		
会計監査	大蔵 正人	8期
会計監査	野口 貴	29期
会計監査	千川 勝重	6期
情報委員長	浅田 裕一	15期
情報委員長	山本 俊江	45期
常任幹事	山口 征彦	5期
簡 敏子		9期
久保井昭友		38期
加藤 季利		46期
山本 彰宏		48期
山口 勝義		49期
石黒まなみ		51期

三年目の

学校運営連絡協議会

副会長 小西 正晃 (37期)



学校運営連絡協議会がすべての都立高校で導入されてから三年目を迎えました。昨年度より代表者会も開催され、他校の取り組みも伝わってくるようになりました。田高でも、地域等との連携が深まり成果もあげつつあります。特にアンケートの実施に関しては生徒、親、教師、地域それぞれで同じ項目を取り入れることによって、意識の差が浮き彫りになってきています。特に、教科指導では生徒の約半数(53%)が不十分と答えているのに対して、教師はほぼ全員が工夫をしていると回答しています。また部活動などの課外活動についても意見の相違がみられました。必ずしも数字だけでは分からない面もありますが、これを手がかりとして少しでも「いい学校」になればと思います。

一年目での課題だった遅刻指導に關しても、改善は見られるものの、いまだ充分ではないことが課題として残りました。また、学区の撤廃など厳しい状況の中、どのようにな隣の中学生に「田高」をアピールしていくのかを真剣に考えていかないとはいけません。



6月7日 桐の木を囲んで幹事会

月日会 ホームページについて

情報委員長 浅田 裕一 (45期)

はじめに、田園調布高校のホームページが、月日会を離れ、学校側での管理・運営が開始しましたことをご報告いたします。私が高校在学中に顧問の先生の指導のもと、パソコン部の活動として作り始めたホームページですが、ようやく学校公式の運営となりました。(うれしいようないやな?) これにより

はじめに、田園調布高校のホームページのコンテンツも一新され、リアルタイムな情報が配信されると思います。なお、アドレスも変更となりましたので、当分の間旧アドレスからは案内とともに転送されるように設定してありますが、旧アドレスを利用している方はご注意ください。

では、教育委員会は、各々が独自のホームページを作成するよう指導があったのですが、私立高校ではホームページ公開が当たり前になっていて、今、あらためて対応の遅さを感じました。

次に、月日会ホームページの状況を報告いたします。あいにくの雨で、ホームページの更新が滞りましたが、50周年記念総会の報告を掲載し、総会に参加された方々にも会場の雰囲気を感じていただけたと思います。なお、この会報が手元に届く頃には掲載完了の予定です。

月日会50周年記念事業決算報告

収入の部	
周年事業積立金、利息	2,974,196
平成14年度準備費	200,000
総会会費	4,388,520
寄付、祝儀	1,117,500
桐の木募金、写真代	356,104
計	9,036,320
支出の部	
総会会議、宴会費	4,881,420
アトラクション、イベント費	908,622
記念品費(校旗、記念冊子、菓子)	1,494,150
準備委員会会議費	182,731
事務、交通、通信費等	654,272
桐の木植樹と記念標示板	232,155
差引残高	682,970
計	9,036,320

残金について
校歌CD版製作協賛、財団法人田園調布へ寄付 200,000
追加桐の木植樹と記念標示板 126,500
月日会本会計(周年事業積立金、準備費等)へ繰り入れ 356,470
以上のように今年度予算に計上いたしました。

会計報告

平成十四年度分の月日会収支は表記の通り決算致しましたのでご報告申し上げます。
会計委員長 千川 勝重 (6期)

会計監査

平成十四年度の会計報告について適法かつ妥当であることを認めます。
あらためて次回総会で報告いたしますが、先に会報でお知らせしておきます。
会計監査 大蔵 正人 (8期)
野口 貴 (29期)

平成14年度 会計報告

収入		支出	
前年度繰越金	2,060,915	幹事会費	309,556
		通信事務費	156,661
		会報発行費	1,924,109
卒業生入会金	1,200,000	名簿編集費	105,000
銀行利息等	163	月日会50周年総会準備費	200,000
年会費	1,478,000	月日会50周年記念寄付	769,500
寄付	632,100	ほろにあ祭参加費	66,580
月日会50周年記念寄付	769,500	卒業生記念品費	79,813
名簿売上	195,000	新入生記念品	119,939
		助田園調布寄付	50,000
		情報委員会費	83,480
14年度収入計	4,274,763	14年度支出計	3,864,638
		次年度繰越金	2,471,040
合計	6,335,678	合計	6,335,678

平成15年度 予算案

収入		支出	
前年度繰越金	2,471,040	幹事会費	300,000
		通信事務費	120,000
		会報発行費	2,100,000
卒業生入会金	1,180,000	名簿編集費	120,000
銀行利息等	190	ほろにあ祭参加費	130,000
年会費	1,300,000	卒業生対策費	200,000
寄付	250,000	新入生対策費	80,000
名簿売上	50,000	助田園調布寄付	50,000
50周年記念事業積立金	356,470	情報委員会費	100,000
		周年事業積立金	300,000
		予備費	50,000
15年度収入計	3,136,660	15年度支出計	3,550,000
		次年度繰越金	2,057,700
合計	5,607,700	合計	5,607,700

月日会ホームページ:
<http://www.tsukihikai.gr.jp>
母校ホームページ:
<http://www.den-enchofu-h.metro.tokyo.jp/>

進路状況

51期生の進路 合格者の多い四年制大学(浪人生含む)

四年制大学	93	日 本	14	専 修	6
短期大学	17	立 正	10	法 政	6
専門学校	52	神奈川工科	9	関東学院	5
就 職	0	明 治	7	拓 殖	5
進路未定・浪人	74	神 奈 川	6	武蔵工業	5
合 計	236	湘南工科	6		

因みに昨年度は、恒例のPTA主催のふれあいバザーを積極的に応援すること、その目的の一部を果たしました。タマちゃんで沸いた多摩川グランドですが、台風による川の増水などで、時には莫大な補修費がかかります。これらに関しては、「グラウンド災害復旧対策費」を積み立てて万が一に備えています。

こうして一連の活動は、すべて役員、評議員の皆さんのボランティアで支えられております。一人でも多くの方が、少しの時間を提供して下さい、そして少しのご寄付をして下さることが、財団の活動をより大きなものに致します。運営に当たっては、基本財産(六千二百二十万円)の果実並びに寄付が当てられますが、近年の低金利で果実がなく、基本財産が脅かされていくのが現状です。

今後は更に広く、浅く寄付を募り、活動の充実を図っていきたくと願うものです。皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

財団法人 田園調布

校歌CDの製作を

(財)田園調布は、我が田園調布の教育活動の振興のために、施設の拡充や整備、生徒の学力向上の施策、関係者の福利厚生等の増進などをもって、更なる発展に寄与することを目的に活動を行っています。

月日会関係役員

理事長 田中 博隆 (6期)
理事 鈴木 洋子 (11期)
監事 千川 勝重 (6期)
評議員 山口 征彦 (5期)
千本 俊江 (15期)
小西 正晃 (37期)
熊谷 和巳 (38期)
山田 浩一 (45期)
浅田 裕一 (45期)



新入生保護者の方々からの寄付受付

教職員異動

【転出】
光江 徳尚 (国語) 漫才・漫才師養成
森 晋一郎 (地歴) 九段
小林 怜子 (数学) 再任用
新野 京子 (英語) 科学技術
宇田川恭子 (英語) 芦花
林田加代子 (家庭) エンゼル・スクール
市川かつよ (理科) 桜町高校嘱託
神田 具孝 (事務) 墨東養護
長谷川祐子 (主事) 大田ろう学校
【転入】
菅野 明彦 (国語) 新宿
松島 英之 (地歴) 赤羽商業
植田 潤三 (英語) 小山台
今福 裕三 (英語) 西
小泉 早弓 (家庭) 玉川
斉藤 和俊 (理科) 小石川工業
高坂 一夫 (事務) 立川ろう学校
瀬下真理子 (主任) 矢口養護学校

他校同窓会事情

九段高校 菊友会

我校は旧制第一市立中学校から数えて来年80周年になります。

同窓会の活動は会報年二回発行(6月・12月)、大会年一回、評議員会(各卒業年度の代表者)一回、菊友会の名簿は三年に一回発行しています。

平成18年より千代田区立中・高一貫校となるために現在準備中です。伝統ある母校の精神を受け継いでもらいたいです。

日比谷高校 如蘭会

創立118年の我が同窓会では年に一回、6月の第一日曜日に大会(総会)を開催します。卒業して四年目までの同窓生に大会委員をお願いし、準備にあたります。学校のグラウンドや同窓会館を会場として文化祭のようなイベントです。

前の日は徹夜で準備をしたりして、若い委員にはいい経験の場になっています。他にも評議員会(各期一名以上の評議員)や常務理事会(理事)、理事長、長老として如蘭会会長などが補佐し、しっかりとした組織で運営されています。会報は年一回名簿は三年おきに作成します。

新幹事より

ひとこと

喜びと責任

51期 片岡 友磨

私は田園調布高校を今年卒業して月日会の幹事となり、生徒としてではなく同窓会の一員として母校に携わる事が出来る事に喜びと共に責任を感じていますが、まだ月日会の活動を何も知らないと言っているのが現状です。これから少しずつ活動内容や自分の役割を理解し、田園調布高校の発展に勤めたいと思います。

幹事はどんな事をするの?

51期 若松 由紀

幹事になった事が今までなかったのですが、どんな仕事をどんな風にすればいいかも全く分かりませんが、少しずつでも自分の仕事を理解し、幹事として月日会に協力していきたいです。よろしく願います。

月日会の幹事になって

51期 石黒まなみ

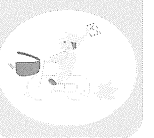
高校を卒業し、何をやるのかも分からずに幹事に参加させて頂きました。思っていたような堅苦しさはなく、ほのぼのとした雰囲気でした。今は田園調布を支援していくために頑張っています。

計 報

平成15年5月

奥田義雄先生(社会)が逝去されました。心よりご冥福をお祈りいたします。

近況お便り



3期 石川栄子

会長さんをはじめ、役員の皆様のご苦労、感謝しております。お陰様で穏やかに過しております。

3期 千浦きよ子

自分もシニアですが、もっと高齢の方にボランティアをして元気にしています。

3期 出村嘉延

相変わらず働いています。お世話になっていただきます。年会費、納めさせていただきます。

5期 深浦寿子

年金でんびり過しています。

6期 中村和夫

元気で定年を迎えました。これから第3の人生です。

7期 武田文江

日本写真家連盟に加入し「日本の四季」をテーマに撮影しています。主に長野県、山岳方面に出かけます。

9期 簡 敏子

森元亮先生を囲む会(03年6月15日) 於武蔵小杉・ホテル・エルシー)3年振りのバスケットOB/OG会が13期(在校時森元先生担任)のメンバーに依り開催された。健康を回復された先生を囲み、往時の思い出や現況を語り合うメンバーの熱気はたまらぬ。会は「勝利へのプロセスを鍛える」人生に向き合う姿勢を学ばせろ」という指導方針の成功と「共に苦勞した仲間」の繋がりをこれからは切に願う。

9期 平川徳夫

山下良章先生を囲む談話の集り「あじさい会」は六月十四日(土)鎌倉市稲村ヶ崎にて生徒十二名で第十七回目を開催し喜寿の先生に記念品を贈呈した。弁護士の山下先生は「来るものは拒まず」で毎年六月第二土曜に開催し、会費三千五百円で九期生は参加自由。

11期 新門邦子

校歌には富士山と多摩川が出てきましたが、我が山が伊達山のそばには筑波山と江戸川でした。筑波山には確か一年生の遠足で行きました。

15期 下野恵子

高校生と大学生の2人を私学に通わせています。まだまだ貧乏暇なしで懸命に働いています。

21期 島田義信

長男が高3になりました。あの頃の自分と同じ年です。

22期 島田雪子

仕事や家事の合間をぬって高校時代の友人達と昔話に花を咲かせています。

23期 大良美臣

年会費を払うのは初めてかもしれない。本当にがんばる。今後、もう少しまじめな卒業生になります。

23期 宮下長利

ゼネコンに勤務し、20余年。誰がこの大不況を予測できたでしょう。

29期 大里正人

先日、勤務先での上司が田園調布の先輩(26期)だとわかり、ビックリしました。

29期 野口 貴

国語の藤倉先生が退官されたのは私が田園二年になる時、昭和54年のことと記憶している。実は私自信一度も先生の授業を受けたことはないが退任の挨拶が印象的で今でも先生を思い出します。それは大変短いもので「今の高校生は小粒になった」とにかく何かやって下さい」というものだった。先生をご存知の方なら雰囲気を感じていただくと先生はこれを豪放に言い切った。壇上を降りられた。自分の子供の顔を見る時、先生の挨拶を反芻している。

32期 柳澤義浩

小岩高校の教師をしています。いつも会のお世話をありがとうございます。お陰様で元気にやっています。

38期 小坂安弘

現在大学3年です。そろそろ就職活動を始めます。

48期 安田清隆

月日会名簿2002年版の広告に一部誤りがありました。お詫びして、訂正いたします。

広8ページ上段(中島様)

(正) <http://www.1.u-netsurf.ne.jp/~Nakajima/>

広8ページ下段(吉田様)

(正) ☎146-0093
東京都大田区矢口3-28-739
☎&☎ 03-5482-2822

編集後記



今回の会報は全面的に五十周年関係の記事を中心にした内容であるが、総会の模様をお伝えするために書きたいものは載せたい写真も多くあったが紙幅の都合で割愛せざるを得なかった。総会も成功のうちに終わり田中会長、準備委員長千本さん、準備委員会に参加された皆さんに労いの言葉を送りたいと思う。また、本誌が成るにあたっては総会委員会に携わった方々にも総会の感想についての原稿執筆の依頼をし、お寄せいただいた。協力していただいた方、この場を借りて感謝を表したいと思う。

私が、当日会場を担当したブリックコーナーに桐の木植樹のために募金箱を設置した。その場で記念撮影(有料)をして、印刷した十六分割にした写真のシールとスナップ写真をお渡ししようとするもので、いただいたお金は材料費とこの植樹のための費用に充てようとしていた。さほど募金はあつたらなかった。さうとこちらは予期していたところ、結果はその逆であった。一定のところにおかず会場を巡回したことも手伝ったのだから(最初に巡回してくれたのは五十期生)、参加いただいた方に多くの方から寄付が集まりました、ブリックコーナーにおいてもこちらで設定した定価よりも多く頂戴したこともあって、細かい数字は記憶してないが約十七万円であった。参加された皆さんの母校に対する熱い気持ちに強く感じたと同時に本総会の中で一番若い五十期生も活躍してくれたエピソードを報告したい。

45期 山田浩一

皆様からのご連絡を!

同窓会活動の提案、会報への投稿、近況報告、訪ね人やバザーの献品等々。
〒一四五〇〇六一
大田区北千束三二四一四〇九
月日会々報 田中博隆
☎〇三三七四八六七八〇